

岩倉使節団と新しい外交

名前 _____
_____ 月 _____ 日

今日の問い

政府は条約改正と東アジアとの関係づくりに、どのように取り組んだのだろう。
左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード	ノート 下線に語句を書こう
1 岩倉使節団は何のために欧米へ向かったか。 不平等条約の改正	1871年、 ¹ _____ を代表とする ² _____ が欧米に送られ、 ³ _____ らも加わった。不平等条約の ⁴ _____ を交渉しようとした が、欧米はこれに応じなかった。使節団は欧米の制度や産業を学んで帰国した。
2 東アジアとどんな関係を結んだか。 征韓論・日朝修好条規	使節団の留守中に朝鮮に開国をせまる ⁵ _____ が高まったが、帰国した大久保らの 反対でおさえられ、 ⁶ _____ や ⁷ _____ は政府を去った。その後、朝鮮 とは1875年の ⁸ _____ をきっかけに、1876年に不平等な ⁹ _____ を結んだ。

年表 — この単元のできごと

1871 日清修好条規を結ぶ。岩倉使節団が出発する	1873 征韓論をめぐり西郷隆盛・板垣退助らが政府を去る	1875 江華島事件が起こる	1876 日朝修好条規を結ぶ
-------------------------------------	--	--------------------------	--------------------------

まとめ

今日の問いに答えよう。「岩倉使節団」「日朝修好条規」の2語を使って、2文で書きなさい。